

空気取水式除菌水生成器

Deola

ディオラ



Deport

空気から無限に除菌水を生成
持続可能な社会[SDGs]を創り出す



Air
▼
 $H_2O + O_3$

空気から無限に
除菌水を生成する

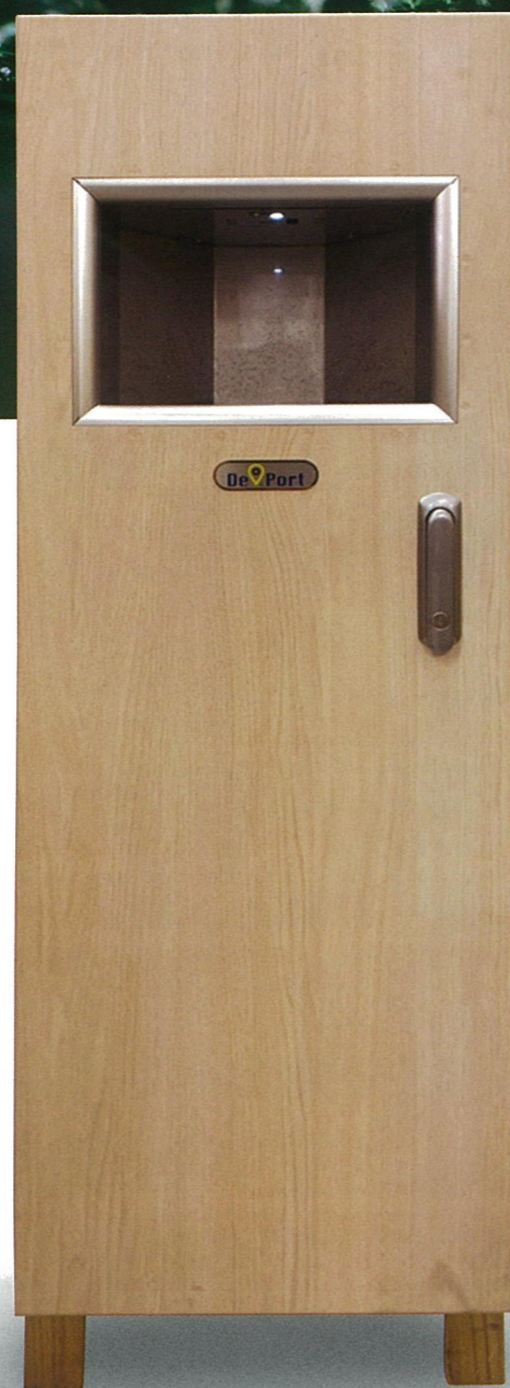
Sterilized water out of Air



Deola

ディオラ

「De」port + 「ola」(ハワイ語で幸福を示す言葉)

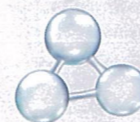
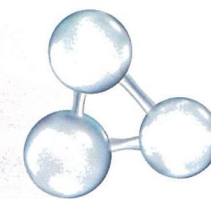
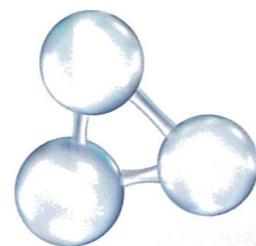


ハワイオアフ島のリリハに
「癒しの泉」クナワイの泉という
ヒーリングスポットがあります。
その泉の水は、古来より聖なる湧き水として
島民の健康を守ってきたという
言い伝えがあります。

空気から無限に除菌水を創る
この機器の名称は、健康を守る伝承と
いかなる時でも幸せをお届けしたいという
願いを込めた造語です。

クリーンな水を無限に作り出せる

空気から水を抽出し、更にその水に酸素から生成されたオゾンを溶け込ませることで
常に衛生的で安全かつ人や地球環境にも優しい除菌水を創り出します。

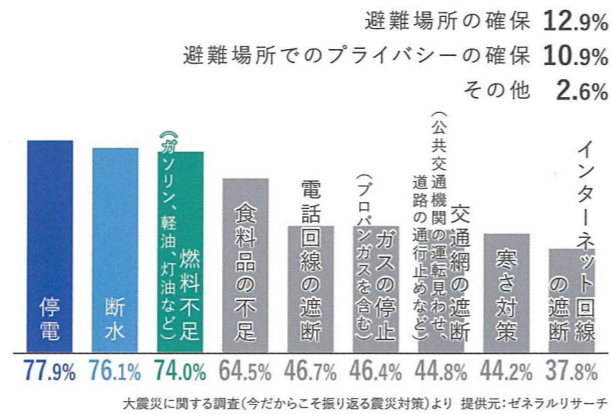


東日本大震災で困ったこと



災害時に”水”が必要な本当の理由

1. 飲用水
 - ・脱水症状を防ぐ。
 - ・水分不足で血流が悪くなる。
2. 衛生環境を整える
 - ・体を清潔に保ち、感染症を防ぐ。
 - ・感染症を予防するための手洗い。
 - ・トイレを使用するための水。



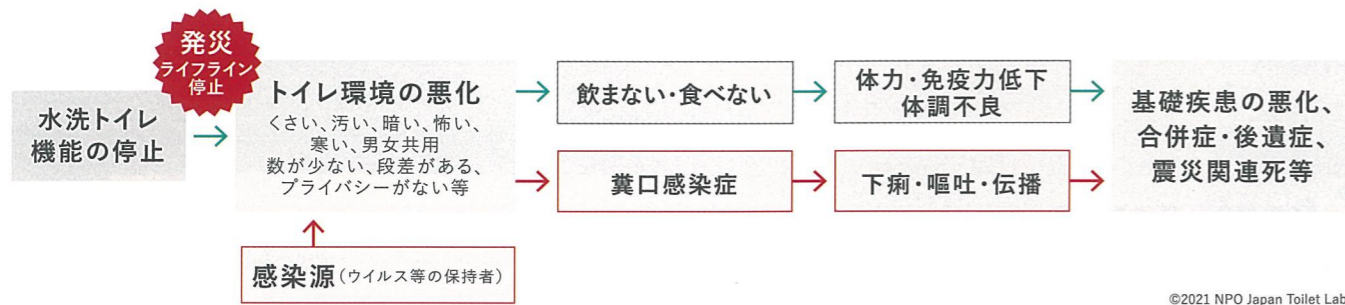
衛生環境が被災者に与える影響

地震災害で水を必要とする場面といえば、真っ先に飲用水とつい思ってしまうがちですが、実は、被災者の健康状態に大きく影響を与えるのは、水が使用できないことによる衛生環境の悪化です。厚生労働省が発表している『避難所生活を過ごされる方々の健康管理に関するガイドライン』でも、病気や感染症予防の為に体を清潔に保つこと、食中毒予防の為にトイレ後の手洗いを行うことが示されています。

砂漠で水をつくる技術から生まれた、自動除菌水生成器

- ◆地球環境に影響のあるフロンを使わない近未来対応のコンデンス方式
- ◆空気中の湿気から水を生成し、地球にやさしいオゾン水を生成
- ◆従来のようなアルコール消毒水や除菌剤の補充が一切不要

災害時のトイレ環境は、命にかかわる



災害時に断水が起きた場合の衛生環境の保持・感染対策に

災害時だけでなく、平時からご使用いただけます

環境に影響を与えない、サステナブルな衛生対策を実現

アルコール消毒水や除菌剤のほとんどは石油由来ですが、オゾン水は自然由来で、肌に触れたら無害な酸素や水に戻りますので、環境を汚さない、有害物質を残さない、地球環境にやさしい、サステナブルな衛生対策です。

Deolaの除菌水生成のメカニズム

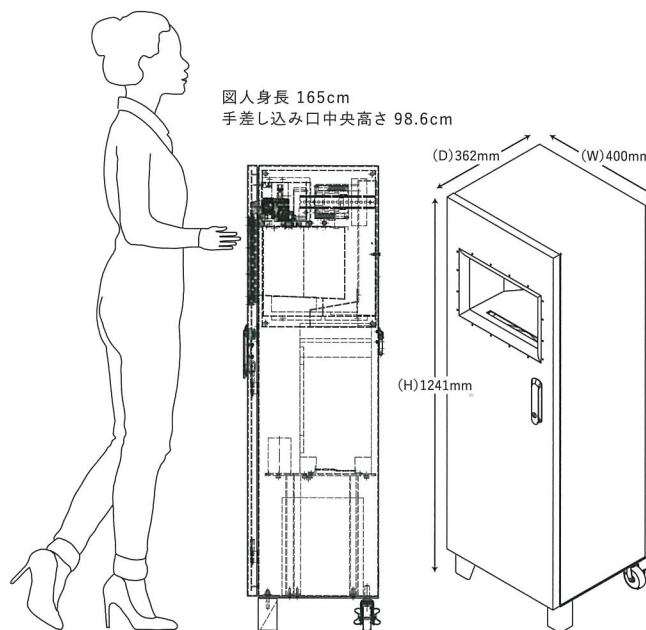


タンク量	約12L (満水時連続使用:約700回)
生成量	約4L/日 (温度・湿度により異なります)
循環時間	240分毎に30秒
電力	運転時:約489W、待機時:約50W

タンク内の水は定期的にオゾンで循環され
常時衛生的な除菌水が備蓄されます

[仕様]

電気仕様	供給電力:単層AC90~110V 50/60Hz 電源投入後約3分間最大8A 運転電源容量:約5A(489W) 待機電源容量:約0.5A(50W) 漏電ブレーカー:定格15A 漏電遮断器:15mA
オゾン水生成能力	外気温5°C~15°C、30cc~90cc/時 外気温15°C~25°C、90cc~140cc/時
最大貯水容量	約12000cc 不足時水道水投入口有り
自動運転循環時間	オゾン水循環(240分中30秒)
自動運転噴霧時間	オゾン水噴霧(ノズルより約2秒)
自動運転噴霧方式	反射型センサー
満水時有効噴霧回数	噴霧時間約2秒、約700回
満水時	自動運転継続(水生成器のみ停止)
渴水時	自動運転停止(水生成器は運転) ⇒渴水感知が解除されると自動運転開始
装置重量	約70kg



DePort 株式会社Deport

株式会社Deport(デポート)

[本社所在地] 〒465-0025 愛知県名古屋市名東区上社1丁目407
[東京営業所] 〒273-0005 千葉県船橋市本町2丁目3-1 滝一本町ビル6階
[大阪営業所] 〒573-1165 大阪府枚方市都丘町3-8 アカンサス壱番館 101号室
[福岡営業所] 〒812-0022 福岡県福岡市博多区神屋町1-9 宝州博多第一ビル4F

[許可番号] ・医療機器製造業 23BZ200252
・第二種医療機器製造販売業 23B2X10047
・医療機器修理業 23BS200481

【特約販売店】

HOKUSHI 株式会社HOKUSHI

〒446-0059
愛知県安城市三河安城本町2-1-10
カガヤキスクエア9F
TEL/FAX : 0566-95-8692